

△6月8日(水)開催 準例会

岳連の森づくりと観察

保久良支部 木村 絹代

私が岳連の森づくりに初めて参加したのは2013年5月になります。

その後、ヒヨコの保久良支部からの参加者は、1人～2人と増えてきて、現在は5人～6人と参加してくれるようになりました。

作業は、女性は主に草取り、男性は草刈り機を使っての作業、崩れやすい所を伐採した木で杭を作り、それを使っての斜面補修や観察路の補修等、毎回同じような作業ですが皆さん地道に行っています。又、3月には苗木を頂き、植樹をしたりと1年が過ぎるのが早く、今に至っています。

この日は朝から青空が覗くいいお天気で、森づくりには18名が参加です。足元には庭石菖の花、まわりには山桃が青い実をたくさん付けています。熟するのが楽しみです。



庭石菖/ニワゼキショウ



ヤマモモ

9時半、吉野会長のあいさつが終わり、会長は下の斜面を、Oさんは上の斜面を草刈機で刈っていました。他の男性は刈った後を熊手で集めて、女性は上段の草取り、人数が多いのではかどっています。6月はやはり蒸し暑く、水分補給やおやつを配ってくださる方もいて疲れも忘れず。

暑い日なので早めに作業を終了して、いつもの昼食タイム。



素朴で甘酸っぱいナワシロイチゴの実

青空での食事を楽しみ、下山それぞれ帰路に着きました。

天候 曇り時々晴れ

参加者 18名(内ヒヨコ16名)

△7月6日(水)開催 準例会

岳連の森づくりと観察

保久良支部 木村 絹代

昨日からの雨が明け方3時ころまで降っていたので、今日は岳連の森づくりは中止かと思いましたが、吉野会長からの連絡はありません。6時の天気予報では降水確率が30%で曇りと言っています。保久良山には何時ものように、毎朝登山に出かけました。足元は悪いのでどうかと思いましたが、早めに下山してお弁当の準備をし、岳連の森に向かいます。

湿度が高くとても蒸し暑く感じながら、汗を流し、甲南大学西学舎の横から一気に伸びた階

段と急坂を上り一息していると車が来ました。吉野会長の車です。中に中岡さんが乗っていました。車に乗せていただき、汗がひきホッとしました。

岳連の森に着くとリュックを置いて、春に植樹したヤマザクラを見に行くと、雨で葉がいきいきしています。まわりを見ると山桃の実がたくさん落ちています。大きさに感動です。写真に撮っていると吉野会長の朝礼で、近づく100周年のお話があり挨拶が終わると、会長は草刈機で下の斜面を刈り女性は上段の草取りです。少し雨の名残があります。Oさんは草刈機が一台なので、上の斜面をハサミで刈っています。今日はとても蒸し暑く汗が流れます。なので、早く作業を切り上げました。



ヤマモモが熟しました！！



わきを見ると、傘を逆さに広げたYさんとIさんです。採っています。実をよりわけ山桃酒をつくる方に渡すそうです。きっと美味しいものが出来る

でしょう。いつもの様に暑さも忘れてお弁当タイムを楽しみ、それぞれの車にわかれて帰路につきました。



作業の後の楽しみはお弁当タイム((´▽`))

天 候 曇り時々晴れ

参加者 11名（内ヒヨコ10名）